

第13回府中市緑の活動推進委員会

日時 平成24年9月6日(木) 午後6時～
場所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室

出席者 新井、石川(き)、石川(助)、糸井、伊藤、大澤、黒崎、小池、小泉、小島、後藤、佐川、
城谷、田上、内藤(安)、内藤(林)、野垣、野口、早川、松田委員
(欠席者 梶島、菊池、中山、新山、村山、山田委員)
事務局 加藤環境政策課長、遠藤補佐、松本係長、関

大澤会長の司会で進行

議 題

1 自然観察会について

日 時 平成24年9月24日(月) 午前9時から
場 所 武蔵台公園
内 容 自然観察 勉強会(武蔵台文化センター)

<大澤会長>・当日は、梶島委員より公園の地形や雑木林について説明していただきます。
<野口委員>・雑草の写真などを使い勉強会后、武蔵台公園を1周したいと思います。昆虫がいれば併せて観察します。また、今後の対策など一緒に考えていきたいと思っています。

2 バス研修会について(日帰り研修)

日 時 平成24年9月28日(金) 午前8時45分集合
場 所 埼玉県北本公園 古代蓮の里
内 容 自然観察

<大澤会長>・自然観察にはとても良い場所ですので、是非参加ください。
・会費の中に、行き的高速代と昼食代、古代蓮会館の入場料が含まれています。
・出欠席の確認

3 緑化講習会について

日 時 平成24年11月17日(土)
場 所 中央文化センター 第1会議室
内 容 「身近な木の実や木の葉でリースを作ろう」

<佐川委員>・当日は、午前11時30分に中央文化センター集合し、12時30分から講習会を始めたいと思います。木の実はあるもので対応していきたいと思っています。

<大澤会長>・当日の説明担当委員は、大澤、内藤(林)委員で対応します。
・つるは事務局で用意してもらい、赤い実(青い実)など、集めていただきましたら、事務局まで持参ください。
・10月11日号広報でお知らせしてください。

4 水と緑のネットワークウォーキングツアーについて

コ ー ス 「多磨霊園と武蔵野の森プロムナード」

日 時 平成24年11月7日(水) 午前9時から正午
集合場所 多磨駅

委 員 新井委員・糸井委員・野垣委員

実 踏 平成24年11月2日(金) 午前9時から

<新井委員>・日時の確認等の説明。

<大澤会長>・参加可能な委員の方については、両方でも参加してください。

5 緑の活動推進委員会 報告書について

<大澤会長>・資料の「平成22年11月30日付 提言書」を元に説明。

- ・今年で緑の活動推進委員会は結成10年となります。提言書をもとに今回も報告をまとめていきたいと思っているので、ご協力お願いします。
- ・1の生物多様性に配慮した公園づくりだが、これは難しいものではあるが、継続的に取り組んでいく必要のあるものだと思う。
- ・2の自然調査の実施については、「府中市生きもの調査」で、行っているものであるが、これも継続的に取り組んでいく必要があるものである。
- ・3の水と緑のネットワークウォーキングツアーについては、従来どおり今後も残していきたい活動である。また、トイレの設置などまだまだ確認していく必要がある。
- ・4の府中の名木百選については、現在103本から81本に減っている。巨木の取扱いについても考えていく必要がある。

<新井委員>・巨木については、いろいろな種類のものを選んだほうが良い。また、珍しい種類を選んでいくのも良いと思う。樹種別を含めて検討していったらどうか。

<大澤会長>・5のホタル養殖については、現状を含めてリセットになるのではないかと。遺伝子的にきちんとした源氏ホタルを養殖したほうが良い。なお、カワニナの養殖には変わらず力を入れていきたい。

- ・6のグリーンフェスティバルの実施については、今年は「府中環境まつり2012」だったが、どういった内容で活動するのか方向性を示していきたい。
- ・7の自主的な活動への支援については、武蔵台公園の自然保護活動を含めて、後方的な支援ができれば良いのではないかと。
- ・8研修等の拡充については、これは2で述べた内容と重なってくるが、もろもろ調査していく団体として(植物や昆虫など)考えるべきなのではないかと。
- ・これらを手直ししながら、次回の10月25日(木)の定例会で意見集約をし、次々回の11月22日(木)にまとめて、翌週市長へ提出という流れでいきたいと思えます。

6 自然環境調査員について

<事務局>・自然環境調査員についての説明。緑の活動推進委員会の10年間の成果を踏まえて、生物多様性の保全の促進に取り組みたいと思う。これまでの活動より専門的な組織を作りたいと思う。今後の活動については、調査員とボランティア活動団体と切り分けて考えていきたい。ボランティア活動の具体的な内容としては、「木の実細工」や「武蔵台公園の自然保護活動」を考えている。こうしたボランティア活動団体と、自然環境調査員の連携を促進していきたい。また、水と緑のネットワークウォーキングツアーに関しては、調査員の活動として主体的に行っていきたいと思う。委員のみなさまにおかれましても、是非検討いただけるようお願いいたします。

<小泉委員>・ボランティア団体として、武蔵台公園の自然保護活動が考えられているが、野

川沿いの「武蔵野公園」や「野川公園」は対象とならないのか。個人的にだが、10年間これらの場所で昆虫観察をしていて、いろいろなことがわかってきている。公園を超え、地域を越えて再発見される昆虫もいる。もっと広い範囲で考えることは出来ないのか。

＜事務局＞ ・熱意のあるボランティア団体を支援していきたいと思っているが、「武蔵野公園」や「野川公園」の府中市の範囲は非常に少ないので、従来の府中市の行政区域で考えて欲しい。代表例でいうと、「浅間山」は都立公園だが「浅間山自然保護会」と密接な関係を作れている。こうした関係を「武蔵台公園」でも目指したいと思っている。また、いろいろな団体と検討していくことも考えている。

＜大澤会長＞ ・鳥も一緒だが、地域を越えて観察していかなくてはならないこともある。区域をこだわるのではなく、まずは府中市に軸を落として考えていかなくてはならないのではないか。

＜野口委員＞ ・環境保全活動センターとは別の組織という考えで良いのか。傘下に入るようにも思えるのだが。

＜事務局＞ ・環境保全活動センターとは別の組織となる。環境保全活動センターのサポーターは、登録団体として環境関連事項で相談させていただいているが、自然環境調査員は、市の類似機関として活動していくものである。

＜松田委員＞ ・環境保全活動センターは、市民に環境について興味を持ってもらうことが主旨だと思うが、実際に自然環境調査員とどのような絡みになるのか。

＜事務局＞ ・現時点で環境保全活動センターと絡むことは考えていない。自然環境調査員が類似機関として活動していく主な内容は、自然の生態系を調べたりしていく報酬が発生する活動になるので、専門的なノウハウを教えていただくことを考えている。

＜野口委員＞ ・将来的には、自然環境調査員は環境保全活動センターと一緒にしてしまうのではないかと。

＜大澤会長＞ ・現行は別の組織として考えているものである。

＜小泉委員＞ ・府中市の行政として一貫性がないと思う。私のところへいろいろな問合せがあるが、環境政策課内でこうした別の活動があるのはどういったものか。

＜事務局＞ ・環境保全活動センターは、独自のホームページの開設や「かんきょう活動センターだより」の発行等、いろいろな取組をしているところである。今後、情報の発信や市民団体との連携を促進していくところであるので、自然環境調査員とは別であるということを理解していただきたい。

報 告

1 ツバメの集団ねぐら市民観察会

日 時 平成24年7月28日（土） 午後6時から午後7時半

場 所 多摩川河川敷（四谷小学校南）

集合場所 四谷小学校校門前

内 容 ツバメの集団ねぐら観察

参加者 一般 120名 緑の活動推進委員 11名

＜大澤会長＞ ・当日はツバメが28,000羽の集団ねぐらが観察できました。現在は2,000羽くらいになりました。

その他

1 ツバメの集団ねぐらヨシ原保全活動

日 時 平成24年9月13日（木） 午前9時から午前11時半

場 所 多摩川河川敷（四谷小学校南）

内 容 特定外来生物アレチウリの駆除

＜大澤会長＞・環境政策課で後援してもらっている。現在、3名の市民から堅山会長に問い合わせがある。先日、ヨシ原で火事が発生したが、特に被害はないと確認できている。緑の活動推進委員の方にも、是非ご協力をお願いしたい。

＜小泉委員＞・アレチウリは汁がたくさん出て洗濯しても落ちないので、服装には注意したほうが良いと思う。

＜大澤会長＞・9月22日（土）浅間山の全山清掃がありますので、お知らせします。

次回の会議予定 日 時 平成24年10月25日（木） 18時～
場 所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室

次々回の会議予定 日 時 平成24年11月22日（木） 18時～
場 所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室